

5

2020
May

轉て 教ぎょう

信のとびら

「願う」ということ

5月のご奉公のすすめ

5月のお寺の行事予定

3月のご奉公日誌

日在ビデオレターから

門祖会御利益談から

私のよろこび

心願成就

大難が小難に

後続者育成活動報告

今年度のご奉公テーマ「お教化のすすめ」

心のアンテナを張る 根上信浄師

日晨上人の思い出 金長泉説師

こどもたちの会

善い種まきをすれば

見えぬ未来が見える



モデル：チョコちゃん
(水魚会・神野悦子さん)



佛立本旨講妙應寺

「願う」ということ

人に助けを求める時には、それなりの努力をするのが当然です。頼んだらあとは人任せひとまかでも努力しなければ、救援を頼まれた方は本気で手伝おうとは思ってくれません。頼んだ人の態度によって、手伝う側の気持ちが変わるのは言うまでもないでしょう。

お願いさえすれば願いがかなうというものではありません。何を祈願するか、それに向かって必要な努力をするのは当然のことです。特に教化のお願いは、祈願札を書けばそれで良しとしてすませ、誰に勧めるか具体的な目標を立てないまま放置ほうちしてはいませんか。そこを改良して、誰にどう勧めるかというように出

来ることを考えるのが祈願成就の第一歩です。

開導聖人のご教歌に

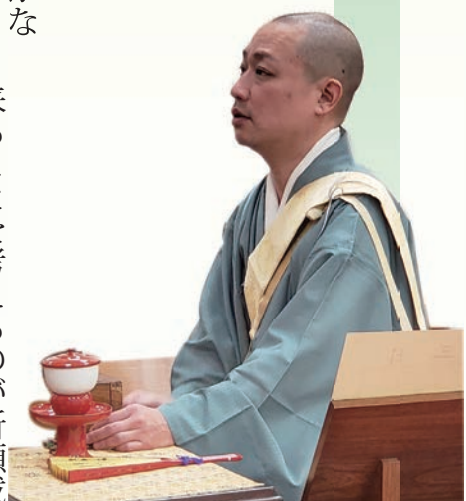
へ祈願して成ずる物と

捨ておけば

権兵衛が種まき鳥ほぜくる

とお示しです。

祈願をたてたら、その思いを守りぬぎ、行動するという努力が必要になります。妙應寺



では「人の幸せを祈る信者になりません」という総誓願をかかげて、応援祈願を勧め合っています。

多くの病人の病氣全快を願い、抱えている苦しみ、苦しみの解決を願う菩薩行です。そこに願う気持ちが込められているか、もう一度ふり返ってみましょう。数多く応援祈願をかけているうちに、名前を言上しているだけになっていませんか。そういえばあの人はどうなったか。ウツカリ忘れてしまうようでは願う心を失っているも同然です。そうならないためには、仲間同

士で連絡を取り合い、きめ細かく病状等の経過報告をすることです。

開導聖人の御指南に

「謗法を払ひ清めざればごりしやうごむ御利生蒙り難しとしかはあれど願ひおきたれば必成するものと思ひ安んじて捨置すておかば成ぜず 譬へばろび爐火かまかけに釜懸置かまかけおきて必湯のわくべしとてうちねむるに炭絶て水と成が如し」と仰せです。

今の言葉で言えば、「謗法を払わなければご利益がいただけないのは勿論であるが、謗法を払っても願う気持ちを

失えば祈願は成就しないものだ。それはちょうど爐に釜をかけたまま、お湯は必ず沸くものと安心して居眠りをしていたら、火が燃え尽きて、せっかく沸かしたお湯がもとの水に戻ってしまうような愚かしいことだ」という意味です。

祈願のかけっ放し、願いっ放しは改めましょう。祈願に限らず、心をこめるといものは信心修行の本質です。

5月のご奉公のすすめ

今年度のご奉公テーマ「教化」

妙講一座の発願文に「願わくは生々世々菩薩の道を行じ、無辺の衆生を度して永く退転なか

らん事をおもうものなり」とあります。このご指南を頂いて、皆で教化誓願をたてましょう。

今月の「随喜轉教」

日本第一の弘通家と言われた日歎上人は、給仕第一の精神でお題目口唱に励み、師によくお仕えし、不自惜身命の御奉公をなさいました。日晨上人は、

「今日の弘通発展あるは偏に日歎上人がお師匠日教上人によくお仕えしたお給仕のお徳を頂いているのです」と仰せです。

来月の「ご奉公のポイント」

一、開導会

夏のお会式開導会(御正当会)は6月21日(日)に奉修されます。奉修費・お花料・御供米料は寺務所に、参詣予定者数は受持ち講師に6月8日までに報告して下さい。日蓮・日隆両聖人の教

え通りの信心を再興して下さった開導日扇聖人への報恩感謝の思いで全信徒が願主となって奉修させて頂き、家族そろってお参詣させて頂きましょう。

三、三島聞泉寺団参

6月28日(日)は三島聞泉寺への団参です。同志寺院のご弘通発展の為、大勢でお参詣させて頂きましょう。参詣当番は第三地区です。他の地区の方々にも声をかけ応援参詣を勧めて下さい。

四、信徒講習会

テーマは「回向パンフレットの紹介」「以信得入の回向・塔婆建立」の読み聞かせとアクティブラーニングを行います。是非受講しましょう。

6月11日(金) 9時半

6月14日(日) 10時半

6月27日(土) 9時半

【新型「コロナ対策」について】

4月3日に東京都が発表した都立施設の5月の大型連休明け

5月の寺内予定

日 程	行 事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日 金	開講本旨再興祈願総講	10時半
2日 土	運営会議	9時半
9日 土	連合幹事会	9時半
	後続者育成連絡会	10時半
13日 水	高祖大士御命日総講	10時半
17日 日	開導聖人御命日総講 併修れんげまつり 日歎上人祥月御香料・塔婆・参詣人数申込締切	10時半
24日 日	蓮華会錬成会（中止といたします） 開講本旨再興祈願口唱会（第1地区、総務部）	7時半 9時半
25日 月	門祖聖人御命日総講 正副教区長会 第一地区1階ホール、第二地区和室、第三地区2階ホール	10時半 12時半
30日 土	日歎上人祥月御命日法要準備御奉公	9時
31日 日	日歎上人祥月御命日法要	10時半

自粛期間中は、御総講は朝の勤行に併修して行い、御導師のご法門はビデオレターでお届けします。朝のご奉公当番は中止します。夕方閉門は17時半とします。

まで利用停止措置を受けて、4月以降のご奉公も、3月に引き続き自粛となっております。

これにより4月のご奉公のうち、19日の日尚上人祥月法要と3月から延期した春季彼岸総回向は自粛期間中方式で奉修されます。26日の立教開宗5時間口唱会は中止としました。

3月22日付のビデオメールで御導師は「こういう苦境をのりこえるには、我々信者はやはりご利益談等を通じて元気をもらう必要があります」とお示しです。

自粛期間中の皆さんの御利益談、体験談をお寺にお寄せください。日在メールで元気の素を共有しましょう

新型コロナウイルス対策で様々な取組み

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスに対して、私たちは2月26日という早い段階で、お寺参詣の自粛と自宅でのご奉公、更に、教講の絆を深めるために、御導師からのビデオレターをホームページから配信するなど、対応をしてまいりました、一刻も早い収束を願って・・・

●日在ビデオレターより

皆さん、いかががお過ごしでしょうか。

目下、コロナウイルスの関係でお寺のご奉公、活動停止を余儀なくされておりますけれども、こんな

いと思います。

今日は、「寂光のみちしるべ」の一日目の「今を大切にすれば、苦は乗り越えられる」というご法門を、読み返していただきたいと思います。

も、こんな時こそ、ご法門の教えを基に、明るく生き抜くという考え方を見つめなおした先人の不安を思つて、落ち込んで暮らすよりも、今恵まれてる点に目を向けられるというのが、こういう時こそ、大きな力を発揮すると思います。

特に、先行き不安というのは誰にとっても大きな苦しみですが、同じくは笑つて暮らす、笑顔で暮らす、そういうエネルギーを呼び起こすようなことを思いながらご奉公に励んでいただきたいと思います。

今は、お寺の参詣はやむを得ず自粛ということになっておりますけれど、日中、時間を工夫してお参詣なさっている方もあります。

また、おうちの御看経で朝の勤行の時間に合わせて御看経に励んでるという方もいらっしゃいます。

いずれにしても、明るい気持ちになつて、一日一日、今日も健康に恵まれました、今日も無事に過ごすことが出来ましたという、そういう気持ちを奮い起こして御看経に励んでいただきたいと存じます。

ありがとうございます。

(3月20日配信)



●ホームページで

ビデオレターはホームページの「ビデオ集」から視聴してください。スマホ、パソコンでご覧いただけます。また直近版はトップページからご覧下さい。携帯電話の場合は、映像は見れませんが文字で内容を読むことが出来ます。

毎日、配信されている日在メール記載のアドレスからただっていたけると簡単です。

(<http://myoaji.com>)



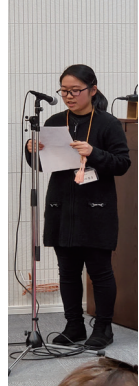
お参詣自肅中の朝の勤行 3月9日

令和二年三月行事報告

日	程	行	事
1日～7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	日	開講本旨再興祈願総講	*朝勤行に併修
6日	金	春季彼岸御塔婆・御回向、バス締切	*4月19日に変更
7日	土	運営会議	*会議は中止し会議メンバーに資料を配布
8日	日	高祖大士御命日総講	*朝勤行に併修
		れんげまつり	*延期 5月17日お総講に併修
14日	土	連合幹事会	*会議は中止し教区長へ資料を配布
		後続者育成連絡会	*中止
15日	日	聞信寺団参バス締切	*中止
17日	火	春季彼岸朝参詣週間(～23日)	
		開導聖人御命日総講	*朝勤行に併修
20日	金	春季彼岸総回向法要	*延期 4月19日日尚上人祥月法要に併修
		同上(六角堂)	
22日	日	口唱会 9:30(第3地区、弘通部)	*中止
		若い人の口唱会	*中止
25日	水	門祖聖人御命日総講	*朝勤行に併修
		正副教区長会	*中止
28日	土	事務局御講	*延期 4月25日お総講に併修
29日	日	団参・聞信寺(静岡)門祖会(担当第一地区)	*中止

すべての行事が中止・延期になりました。延期の行事予定につきましては、変更になることが想定されます。班内連絡網、日在メール、ホームページで最新情報を確認して下さい。

大学受験の応援祈願、ありがとうございます



福岡教区
Mさん

今、J大学で臨床検査技師を目指して日々勉強しています。

私は高校3年間、「御講参詣成就 学業成就 進路決定」の御祈願を、毎月あげてお看経していました。すると、御講師方のご尽力のおかげもあり、御講参詣は皆勤賞。さらに健康とクラスメートに恵まれました。勉強にも部活にも学校行事にも皆が全力で、ありのままに過ごせた高校3年間でした。

・父の背中を見つめて

今、J大学は、オープンキャンパスでの雰囲気もよく、受験科目は自分の得意科目ではありませんでしたが、受けてみようかとなんとなく思いました。そして、後は全てをお任せしようと思いました。

高校3年生の頃から、私が応援祈願を上げさせて頂く機会が増え、まず、伯母の病気全快御奉公成就の御祈願。それから、母の岡山―広島教区への御奉公成就の応援祈願。父の白内障手術無事成功の御祈願。模試等で休みもなく、忙しい日々の中のとでした。しかし、「ここが頑張

りどころだ。」と思い、応援祈願をさせて頂き、お看経の量も増やすことにしました。

その中で、私の模試の日と母の遠出ご奉公が重なり、私のセンター試験日にも、母は岡山へ応援参詣の御奉公に向かうことになりました。私は、御祈願をして、お看経をしてこうなったのだから、これが最善なのだと思うようにしました。そう思うと、いつもの模試よりも落ち着いて試験に取り組むことが出来ました。

翌日のセンター試験自己採点の時間には、あまりの結果に手が震えました。

薬学部に必要な科目は過去の模試と比較にならないほど悪く、明らかにJ大学の入試に必要な科目だけが、異常に出来が良い

のです。このとき、「どんな努力よりも、御奉公なのだ」と確信し、今まで18年間、頑張ってきた御奉公を、認められたように思う瞬間でした。

この結果を通じて、安心して将来の進路変更をすることになりました。

一般入試と合格発表を待つまでは、父の白内障の病気全快のために親子協力百本祈願を始めました。大学の入学式までに7回の百本祈願を、父と2人ですることが出来ました。

・先輩に励まされて

高校3年生の頃は御会式参詣も頑張りました。その中で、自分も国家試験を控えているのに「応援祈願しているからね」と笑顔で声をかけて下さった大学生

の方がいらつしやいました。そのときは、とても感動しました。もちろん、私もすぐにその方の応援祈願をさせて頂きました。私も、こうなりたいなと思いましたが。

その後、4名しか枠のなかったJ大学のセンター試験枠の合格通知が届きました。心の底から嬉しかったです。

しかし、急に進路変更をしたため、私はあまり臨床検査技師のことを知りませんでした。その為、大学に入学するまで、少し不安もありました。

いざ、大学生活が始まると、毎日が楽しく、勉強も苦になることなく出来ています。授業で臨床検査技師について、知ること、臨床検査技師という職

業は自分に合っている、来て良かったと思うようになりました。今にして思えば、私はあまりコミュニケーションが得意ではないので、患者さんと話す機会の多い薬剤師は向いてなかったと思います。

・自分の道を見つけられました

このように、自分に合った道を見つけることが出来たのは、御講参詣を欠かさずに続け、御奉公を第一に頑張ってきたからだと思います。これからも、御奉公を第一に、おこたることなく、人のため……。自分が苦しいときこそ、誰かのためを思って、御奉公に邁進することの出来るご信者さんになれるように頑張りたいです。

同居の母が三年前から認知症を患っていましたが、去年の後半症状がだいぶ進んできました。日時も季節も、シャンプーも洗顔もトイレもわからず、何度説明してもすぐ忘れてしまいます。このままでは自分の神経が参ってしまいそうになり、ひたすら御宝前をお願いをする日々でした。

見かねた妻が十二月二十五日ケアマネージャーさんに「このままではストレスで主人が爆発してしまいそうだから、何とか施設を探してもらえないか」と相談したところ、コーディネーターの方を紹介してくれること

埼玉東教区 Mさん

になりました。十二月二十七日の朝九時に、施設のコーディネーターの方から、ちょうど休日であつた妻に電話がありました。やはり近隣で金額の手ごろなところは満室で、どこも入れないとのこと。それでも入居を急ぐなら、遠くを探しましょうと言われたそうです。

藁わらにもすがる気持ちで、日帰りでできれば栃木のほうでも構わないので地域を広げて探してもらうことになり、その日の午後パンフレットを事務所まで取りに行くことになりました。

まずはお看経をして、電車で向かおうと駅に着いたところ、

「たつた今、一部屋開いたので、このまま見学に行きませんか。」と電話があつたそうです。見学先の施設長もその日にちょうどいらしてすぐ説明を受け、そのまま仮契約の運びになりました。

コーディネーターの方にもびつくりするようなどんとん拍子で話が進み、年明けて一月九日にはなんと自宅から車で七分の物凄く近い施設に入居することになりました。

本当に御法様のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。母も、新しく清潔な施設でやさしいスタッフに囲まれて、穏やかな日を送っています。

大難が小難に

寒参詣の帰りのことでした。出発間際のバスに飛び乗り、運転手さんが、お掴まりつか下さいといっていました。荷物を持っていましたので、つかまるところはありませんでした。バスが出発したとたん、バランスを崩して伏すように倒れてしまいました。運転手が「大丈夫ですか」と飛んできましたが、はずかしいやら痛いやらで「大丈夫です」と言ってしまったものの、座ったとたん痛くて痛くて、涙が出るくらいでした。その時私は、「明日、お寺に行けますようにとお題目を唱えながらヒザを一生懸命にさすつて

世田谷教区 Sさん

いました。寒参詣の皆参を、ご祈願をかけていましたので、これで行けなくなったらという思いでした。家に着きお油さんを送りお看経をさせて頂きご法様におすがりしました。次の日、

後続者育成 お助行報告

「家族ぐるみ支え合い」

目黒教区 Nさん

両ヒザにムラサキの大きい青アザができましたが、痛みもなくお寺にお参詣する事が出来ました。ご宝様のおかげで、大難ですむ事ができました。本当にありがとうございます。バスに乗る時は荷物はほどほどにしてという教訓を得ました。

Iさんは、八十九歳となり、週二回デイサービスにいらっています。ご長男と同居して、次男夫婦が時々訪れてよく面倒をみてくれています。また、お講席やお寺も一緒に参詣されています。親孝行の子供たちに恵まれて、Iさんは自宅でゆつく

りすごしていられ、とても幸せそうです。ご信者宅がご近所なので、お参詣もとても行きやすく、二代・三代にわたつてのご信者同志のお付き合ひがあり、いつもありがたいと思います。

心のアンテナを張る

根上信浄師

昔、みどり教区にT子さんと

のエネルギーを使うか。何時も

られずに終わってしまふ。

言う方がいました。T子さんは

お教化の事を考えている。普段

ご信心して何も分らない信者

ご奉公熱心で、お教化も良くさ

付き合っている人や、初めて

が良くお教化が出来る、という

れました。T子さんのお教化の

合う人、問題を抱えている人、

話を聞きます。お互い友達同士

持論は、相手の信心したくな

ちよつと会った時、その人が何

で色々な事を話し、抱えている

いと云う罪障と、何としてでも

か元気がない、心配を抱えてい

悩みを打ち明けあう。そんな

勧めなくてはという信心とのぶ

るようだ、何か悩みがあるかも

時、私も入ったばかりで何も分

つかりあいで、その時はお互い

しれない、その後あの問題はど

らないけれど、あそこのお寺へ

鬼のような顔になってぶつかつ

うなつただろう、そんなことを

行つて御祈願したら私、御利益

ていく。罪障の川を飛び越えさ

いつも考え、御宝前に一生懸命

頂いたわよ。一緒に行つてみな

せるには生半可なまはんかな気持ちでは負

お願いする。

い・・・それでお教化が出来

けてしまふ。飛び越えてしまえ

そういうお教化の想いが無い

てしまふ。

ば、お互い打ち解けてその後は

と、近くに何か救われたい、ど

難しく考えず、周りの人がこ

スムーズにいく。そんなお話を

うしたらよいか悩んでいる、そ

のご信心で幸せになれます様に

されました。

ういう人が来ても気づかず、素

と言う気持ちで、何時も心のア

一戸のお教化の為にどれほど

通りしてしまふ。ご信心も勧め

ンテナを張っておきましょう。



日晨上人の思い出

金長泉説師

学生教務から現在までのご奉公を支えて頂きました

私は小倉不軽寺で得度をさせて頂きました。若いうちに宗門の他所のお寺でご奉公をさせて頂くことをご了解頂き、京都の学校に三年間行きまして、卒業後立正大学に入学が決まり乗泉寺のご住職日晨上人のお許しを得て学生教務として乗泉寺に入寺させて頂く事になりました。母親と共にご挨拶に伺いましたら、「京都の学校に三年間も良く行ったね」と笑われました。

その後も、立正大学を卒業し乗泉寺で教務としてご奉公させて頂くようになりました。それから二、三年が経過したころ日晨上人にご相談をさせて頂き、母親を九州から東京に呼び寄せ麻布教区の所属信徒として、十年間ご奉公させて頂く事ができました。その間の、板橋信泉寺でご奉公させて頂いている時、日晨上人に「泉説」と僧名を頂き晴れて弟子としてご奉公させて頂けるようになりました。



それから、昭和五十四年一月十一日に母が病気で帰寂した時も、日晨上人、日尚上人、教務部や御信者の方々のお世話になり麻布別院で無事に葬儀をさせて頂く事ができました。

考えてみますと、日晨上人のお陰にて、立正大学に入り乗泉寺の教職舎に入れて頂き四年間お世話になり、大学を卒業しても乗泉寺でご奉公させて頂けるようになります。

また他にも、随身の御奉公をさせて頂いた時には、何もわかない私に丁寧にお給仕の仕方や礼儀作法や勉強の仕方を教えて下さいました。毎月一度の教務部の御法門勉強会には乗泉寺世田谷別院から渋谷乗泉寺まで来て教えて下さいました。それから日晨上人がご執筆なされた「ある角度から(十巻)」は信者として忘れてはならない手引書であり、今でも勉強させて頂いています。

今回「日晨上人の思い出」を書かせて頂き、先師上人はじめ多くの方々のお陰を振り返る事ができました。今一層報恩感謝の為、ご奉公に励まさせて頂きます。

日晨上人の思い出話、思い出のお写真などをお寄せください。今年8月の三十七回忌法要に向かって準備を進めております。

献花のすすめ



渋谷・港教区のNさんは、乗泉寺時代からご主人との連名で、毎月献花をされています。「今では習慣になっていきます」と語っておられますが、ある時は、お孫さんの養育成長を願って。ある時は、ご主人の身体健全を祈願して献花を続けています。

文化サロンで近隣との交流

本駒込道場に移転以来、近隣との交流が課題の一つでした。外に掲示板を設置して、ご回向さんが等の掲示をしております。立ち止まって見入る人も見かけるようになりました。

弘通部主催の文化サロン・歌声喫茶は月一回、お茶をいただきながら、杉並教区の井上京子さんのピアノ伴奏で童謡唱歌、昭和歌謡を楽しんでいます。最近では少人数ですが、近隣のうたの好きな方も参加されています。



毎月和室で開催しています。



★こどもたちの会★

「善い種まきをすれば見えぬ未来が見える」

<p>病気に苦しむ人があれば、ご信者さんみんなで病気を全快のご祈願を掛けます。</p>	<p>⑥ 佛立本旨講では お姉さん～！ 車んて擦りむいちやつたわ 「アラアラ」 お姉さん～の健康診断の結果が悪かったらどうしよう～</p>
<p>⑦ そして本堂に集まって、お題目口唱します！！</p>	<p>② お姉さん～！ お願いします～！！ みんなの為に祈願を立ててお着終するから大丈夫よー！！</p>
<p>⑧ これが大きな力となって、多くの病人の支えとなっているのです。</p>	<p>③ さて、人間は何のために生きていっているのでしょうか？ これは昔から語られて来た、人類永遠のテーマです。</p>
<p>⑨ それこそが、お釈迦の道しるべだね！ そしてこの菩薩行の喜びに、よって充実した人生を送れば、お釈迦浄土の喜びが頂けるのです！</p>	<p>④ はい！！ たしかに！！ 私たちはたまたま人間に生まれ、そしてこのご信心に出会えたのはとても稀な事なのです。</p>
<p>⑩ よー！僕たちも色々な人の為に祈願とお題目口唱を頑張るぞ！！ 沢山の人を助ける為の菩薩行を頑張ります！！</p>	<p>⑤ しかりどうやって人を助ければよいのでしょうか？ 「このチャンスを、人を助ける為に生きなさい」と、仏様はおっしゃっています。</p>

※ご教歌…寂光はいづれをさして行くやらん御題目ぞしるべ也ける

令和2年4月1日新年度のご奉公体制が、始まりました。今回の「コロナウイルス」騒動で、暫くは御講奉修、行事等ができません。信者は、御導師、お講師、お寺を「外護」させて頂く事を、教えて頂いております。お寺では、朝勤行の中でお受持ち御講師が、各教区の祥月命日言上をさせて頂いておられます。お布施、ご供養は受持ちお講師へご奉納ください。

山本久男事務局長より



4月1日の辞令下付式で特別教区の辞令を受けられる妙証会教区長中村黎子さん

轉教

令和2年5月1日発行 第22巻第5号 通算243号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人

表紙絵：鈴木晴香（埼玉東教区）